

令和6年度日本学生支援機構 「特に優れた業績による返還免除」の申請について

大学院第一種奨学金の貸与を受けている学生で、本年度中に貸与が終了する学生を対象に「特に優れた業績による返還免除制度」が実施されています。この制度は、在学中に特に優れた業績をあげた者を、各研究科等を経由のうえ東京大学が推薦し、日本学生支援機構が認定した場合に、奨学金の全額または半額の返還が免除されるというものです。申請希望者は、下記により申請してください。なお、採用時返還免除内定者で令和6年度中に貸与が終了する者は、必ず申請してください。

1 対象者

第一種奨学生に採用された大学院学生で、本年度中に貸与を終了（標準修業年限修了・短縮修了・退学・辞退等）する者のうち、在学中に特に優れた業績を挙げた者

（注）令和5年度以降に博士課程において第一種奨学生として採用された者で、博士課程在学中に国立研究開発法人科学技術振興機構（JST）が実施する「科学技術イノベーション創出に向けた大学フェローシップ創設事業」、「次世代研究者挑戦的研究プログラム」又は「国家戦略分野の若手研究者及び博士後期課程学生の育成事業（B00ST）次世代 AI 人材育成プログラム（博士後期課程学生支援）」の支援を受けた者は、対象外となります。

2 申請先（問い合わせ先）

教育学研究科学生支援チーム (gakuseishien.p@gs.mail.u-tokyo.ac.jp / 03-5841-3909)

申請書類受付用フォルダ：

https://univtokyo-my.sharepoint.com/:f:/g/personal/5298474720_utac_u-tokyo_ac_jp/ErK2P2j1G-5ErwNmU-7izWABPNTDdnBo3BES_fUq0xEjTw

（注）提出書類（電子ファイル）を1つのフォルダにまとめ、上記のフォルダにアップロードしてください。なお、フォルダ名は必ず「（修士または博士）＋（学籍番号）＋（氏名）」としてください。（例：修士 23236000●●●●）

3 申請期限

令和7年1月24日（金）【厳守】

4 提出書類等

- (1) 業績優秀者返還免除申請書（様式1）
- (2) 特に優れた業績を証明する資料提出一覧表
- (3) 特に優れた業績を証明する資料
- (4) 大学院第一種奨学金の返還免除不希望届

※(1)、(2)、(4)にかかる様式の入手及び申請書や証明資料等の詳細、その他注意事項については、学生支援チーム Web サイトの下記のページにてご確認ください。

<https://www2.p.u-tokyo.ac.jp/students/scholarship/>

- （注1） 令和7年度に貸与期間が残る者で令和7年4月以降の奨学金を継続しない者（辞退・退学予定者）も今回の申請になります。対象者は異動願（辞退）を作成し、2月末日までに「本部奨学厚生課奨学チーム」に提出してください。
- （注2） リレー口座の加入手続きを必ず行って下さい。なお、採用者については、採用時に返還誓約書を提出済みです。
- （注3） 認定結果通知は、日本学生支援機構の業績優秀者免除認定委員会で認定後、令和7年7月下旬以降に日本学生支援機構または本学から各申請者に通知します。
- （注4） 教員になった者に対する返還免除制度については、令和6年度は条件を満たせないため対象となる学生はありません。

令和6年12月23日
教育学部学生支援チーム